

かほく市社会福祉協議会 広報誌

社協だより

2012 No.17 みんなで築く地域福祉のまちづくり



明るい心の健康づくり応援
 「御供田幸子一座」が、自身の体験を交えて自殺予防を盛り込んだ講演及び漫談をしました。



今回の内容

- 2 会費のお礼と報告
- 2 かほく市社会福祉協議会 平成23年度決算報告
- 3 みんな元気で輝いています！（各団体の活動報告）
- 4 ボランティア交流広場
- 5 ボランティア協力校の活動紹介
- 5 ボランティアグループ紹介「童謡唱歌うたって体操うたってゲームの会」
- 6 知っ得コーナ「居宅介護支援事業所」



平成23年度かほく市社会福祉協議会

会費のお礼と報告

平成23年度もたくさんの方のみなさまにご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
また、町会長・区長さまをはじめ、会員募集にあたりご協力いただきました関係者のみなさまに、心から厚くお礼申し上げます。今年度も引き続き、私ども社協の活動、会員会費の趣旨に何とぞご賛同いただき、格別のご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

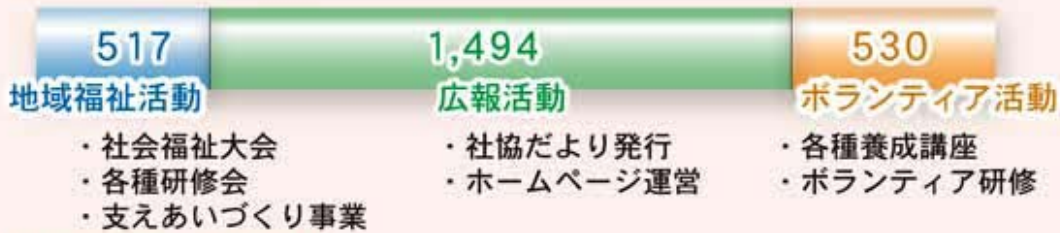
平成23年度実績

● 会費総額

2,541千円

一般会費（市民会員）	2,166千円
特別会費（有志の方 60名）	105千円
賛助会費（27の企業・団体）	270千円

● 活用用途（単位：千円）



● 地域福祉事業の事例紹介



支えあいづくり事業



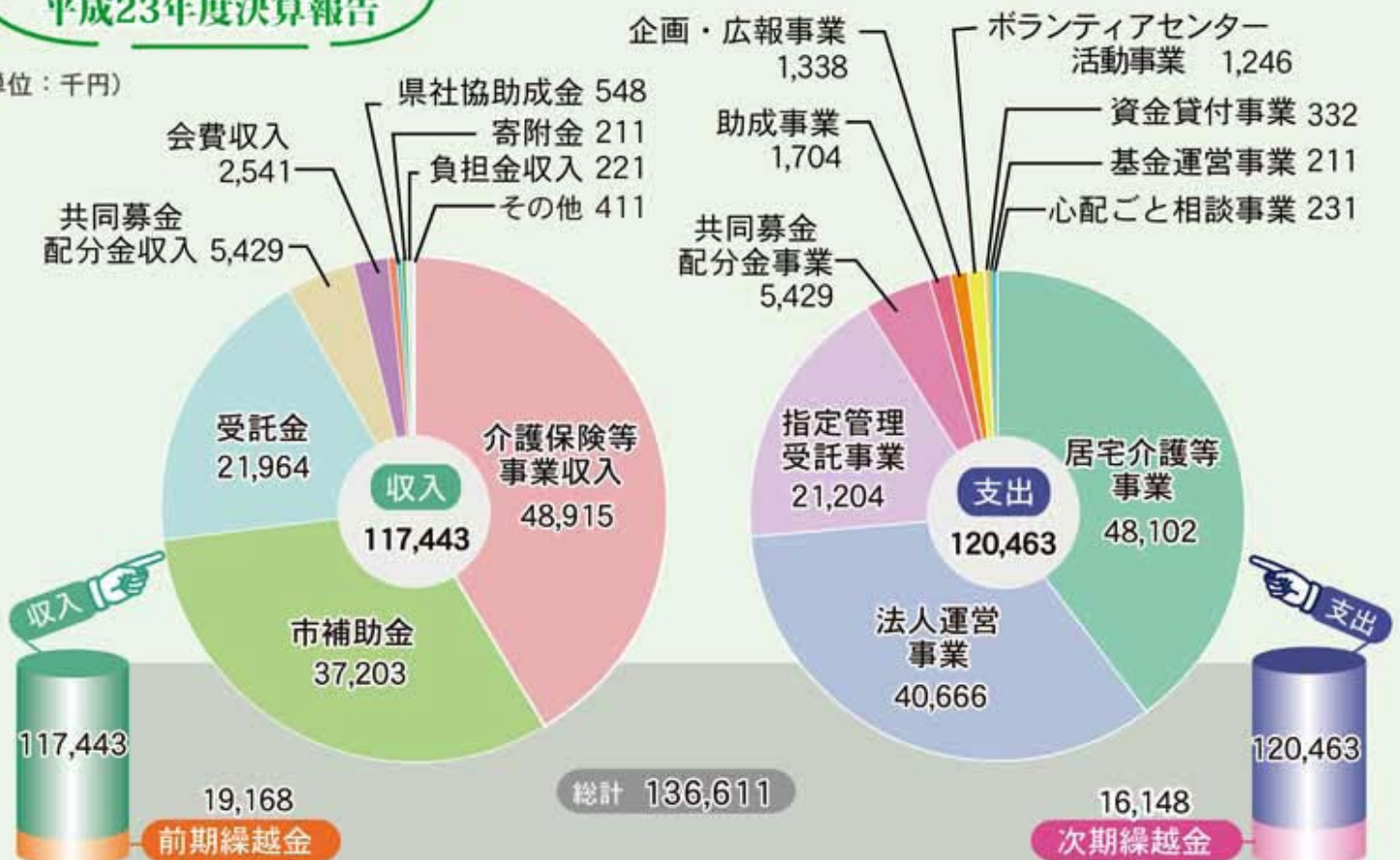
世代間交流事業



ボランティア研修

かほく市社会福祉協議会 平成23年度決算報告

（単位：千円）



みんな元気で輝いています！

団体の活動を紹介

手を つなく 育成会



勉強になりました

ケアホーム「学び舎あい」と障害者支援施設「つばさ」へ見学にいきました。施設の方からの説明に耳を傾け、子どもたちの将来を考えて皆さん、熱心に質問をしていました。

母子寡婦 福祉会



和気あいあい

共同募金助成金を活用し、市身体障害者部会、市老人クラブ連合会とスカットボールを通じて交流事業を行いました。球が入る度に大きな歓声・拍手がわきおこり、楽しみながら交流を深めました。

老人 クラブ



梅の香りに包まれて

宇ノ気地区老人クラブ連合会の奉仕部が一年間愛情をこめて管理してきた梅の木が大きな実をつけ、収穫の時がきました。梅園にはほんのり梅の香りがただよい、作業にあたり「今年の梅はいいね」と評判も上々でした。

遺族会

お知らせ

かほく市戦没者慰霊式・追悼会

市主催の戦没者慰霊式並びに市遺族会による追悼会を次のとおり挙行いたします。

開催日▼8月30日(木)

開式▼10時より

場所▼西田幾多郎記念哲学館

ご遺族をはじめ、関係者の皆様のご参集をお待ちしております。



昨年の追悼会

かほく市社会福祉協議会は、各福祉団体の活動がきめ細かく推進できるように支援を行っています。

第5回開催!

ボランティア交流広場

つながりボランティア 広げようまちづくり

6月10日(日)、14名の実行委員と共に、「ボランティア交流広場」を開催しました。中学生から大学生・一般の方まで、ボランティアに関心のある方々65名が集い、意見交換などを通じて交流を深めました。6つのボランティア活動発表のあと「つながろうボランティア」というテーマでグループ討議を行い、各グループ別に発表を行いました。

★発表された団体★

- ・高松中学校
- ・石川県立看護大学
- ・NPO法人クラブパレット
- ・かほく市ボランティア観光ガイド
- 「かほく夢案内スマイル」
- ・河北森林づくりの会
- ・手話サークルつつじの会

各グループで出されたご意見(一部)

- ・ボランティアは仲間のつながりが大切。コミュニケーションを取って連携をとる。
- ・学校支援ボランティアは、地域と学校とのつながりの輪が出来てコミュニケーションがとれた。
- ・いろいろな情報や活動を発信したり提供をする機会が必要。大事なものは、自分たちから声をかけて広げる事。
- などなど

参加者の声(一部)

- ♥ 以前出会ったサークルの子どもたちもたちの成長した姿に驚きました。子どもたちの活動も知る事が出来うれしかったです。(20代女性)
- ♥ 様々な取り組みをされている方々とお話しでき、ボランティアの形も多様にあるのだと思いました。貴重な機会をありがとうございます(20代女性)
- ♥ 交流会ですが、座して学ぶよりも実践の交流ができればと思います。(60代女性)
- ♥ 様々な団体や年代の方と話す機会は、このような場を設定してもらわないと出来ないのので貴重な時間でした。(40代女性)



「第21回全国ボランティアフェスティバル みえ」参加者募集!

この機会にボランティアや市民活動について理解を深めましょう。

- 日程▶ 9月29日(土)~30日(日)
- 会場▶ 三重県総合文化センターほか
- 定員▶ 15名(貸切バス利用)
- 参加条件▶ ボランティアセンター登録者(新規登録も可能)
- 募集期限▶ 8月13日(月) 締め切り間近です。

参加費など詳しくはボランティアセンターへお問い合わせください。TEL(076)285-8885



ボランティア報告

つなごうボランティア 広げようまちづくり

ボランティア協力校の活動紹介 七塚小学校

かほく市内の小中学校では、児童・生徒が社会福祉への理解と関心を高めることを目的として、ボランティア体験学習に取り組んでいます。今回は石川県の「児童・生徒のボランティア活動普及事業」協力校としての指定期間が終了した七塚小学校の取り組みをご紹介します。

平成21年度からボランティア活動普及事業協力校の指定を受けたことをきっかけに、まず児童一人一人がボランティア体験活動を通じて社会福祉への理解と関心を高めることを計画しました。その中で、民生委員さんと連携し、校区の一人暮らし高齢者の方に全校児童が年賀状を出す取り組みを初めて行いました。児童は、寒さや健康を気遣う言葉、自分が普段頑張っていることの紹介などを、イラストなどと共にきれいな色使いで思いを込めて書いていました。冬休み明け、小学校の郵便受けに届いた年賀状の返信を受け取った児童は、大変喜び、関わり合うことの温かみを通して、自分たちにも出来ることがあるということを実感したようです。児童は様々な活動を通して地域の方々との出会い、つながりを持つ中で、自分の力が人の役に立つことを学び、ボランティア活動とは、最後には自分の成長につながっていく活動なのだとは自然な形で気づいていきました。ボランティア活動を通して、全校児童が自分に対する自信を持ち、豊かな心と実践力を備えた「人としての生き方」を学ぶことができたことが大きな成果です。



好きです！ボランティア

ボランティアグループ紹介

童謡唱歌うたって体操うたってゲームの会



本会は音楽を通して、高齢者の「脳力イキイキ健康生活」をめざす一助として、平成二十年秋に立ち上げました。毎月五六回程度、デイサービスの利用の方や老人会の皆さんと楽しく童謡唱歌を歌っています。歌にあわせて無理なく体を動かし、リズムの運動をしたり、リズムにのって簡単なゲームなどもします。震災復興支援として定期的に福島の仮設住宅を訪問しています。活動に関心のある方は連絡ください。

連絡先

代表 架谷 純
076-281-1055

場所 市内外の高齢者施設・地区集会所

ボランティア活動保険の加入はお済みですか？ 新規加入も受付中！

お申し込み・お問い合わせはボランティアセンターまで。TEL (076)285-8885

社協の居宅介護支援事業所



ケアマネージャーが丁寧に相談に応じます。
ご自宅で生活されている要介護の方一人ひとりの状況に合わせて介護サービスのご利用を総合的に支援いたします。

サービス内容

- ▶ 介護保険の申請代行
- ▶ ケアプランの作成
- ▶ サービス業者との連絡・調整
- ▶ 福祉用具貸与・購入の助言
- ▶ 介護に関する相談
- ▶ 住宅改修の相談



ご利用の手続きと流れ



お気軽にお問い合わせ、ご相談ください。
お問い合わせ：TEL(076)285-2883 FAX(076)285-2885

あたたかいご芳志ありがとうございました。

次の方から福祉向上にとご寄附いただきました。みなさまからの寄附金は、地域福祉の向上を目的に社会福祉協議会が推進する社会福祉事業に有効に活用させていただきます。(順不同)

平成24年4月1日～6月30日受付分

- かほく市まつり実行委員会 様
- 有限会社 沢本シェル 様
- 市内匿名 1名

次のみなさまからプルタブ収集にご協力いただきました。(順不同)

- 河北台中学校 様
- 宇ノ気中学校 様
- 学園台保育園 様

ほか、多くの市民のみなさまから、プルタブや使用済み切手、使用済みインクカートリッジの収集にご協力いただきました。

